

第1回グローバルカフェ開催の様子

6月9日(土) 16:30~18:30



平成30年度の第1回グローバルカフェは「留学生の出身国について教えてもらおう」をテーマに実施。留学生は、ベトナム、台湾、ウズベキスタンの計3名が参加し、出身国について教えてもらいました。



ウズベキスタンの有名な建造物であるナヴォイ劇場は、当時シベリアから強制移送された日本人が建設に関わり完成させたということが語り継がれているそうです。意外な日本とのつながりを知ることができました。



参加者に人気のフリートークタイムは、今年度も長めに設定。途中、留学生にローテーションしてもらい、なるべく多くの留学生とお話できるようにしました。



中1から高2までの方に参加いただきましたが、それぞれとても盛り上がっている様子で、アンケートにも「留学生の方が、私にもわかる単語をつかってくれて、たくさん話すことができて楽しかった」との声がありました。



今回の「グローバルに活躍する方」のお話は、青年海外協力隊で2年間マダガスカルに赴任されていた、積奈津子さんのお話です。マダガスカルの豊かな自然や動物たち等、素敵なことも多いですが、食糧事情や貧困等による低栄養の問題があり、積さんは主に栄養指導などを行っていたそうです。



積さんは、「世界は2年間では変えることはできない。変えるために何をすれば良いかを見つけないと行く日々だった。助けようと思って行ったが、現地の人にたくさん助けられた。」と心情に触れたお話もあり、参加者からは「お話を聞いて、世界で活躍したいと、前よりも強く思った。」という声がありました。